

東西南北

総会開催

徴用工問題の学習

豊田革新懇



11/6 豊田革新懇 徴用工学習会の様子

11月6日午後から眞平和委員会の高橋信さんを講師に総会記念講演会を開きました。

50人の人たちが、高橋さんの徴用工裁判支援 韓国の政治状況などの話に聞き入りました。

記念講演終了後、豊田革新懇総会をおこないました。

松原勝巳代表世話人の開会あいさつに続いて、事務室から、衆院選愛知11区で共闘を多様に追求する「活動報告と今後の方針」、

「会計報告」、

「世話人の推薦名簿」を一括して報告・討議しました。(加藤尚雄)

コリア問題深める スイッチインタビュー

中川区革新懇



11/9 中川区革新懇 学習会

11月9日中川生涯学習センターにてユンテジン韓日歴史文化研究所長、江上博之日本共産党名古屋市議会議員、スイッチインタビューを行った。昨春秋、徴用工の裁判を受け、安倍政権はにわかに冷淡になり、マス

コミを総動員させ韓国パッシングが始まった。私たちは隣国朝鮮と仲良くしたいと思いい、何が原因で今後どうしたらいいかがお互いの歴史を共有する機会を持つと期待して33名の参加があった。ユンテジン氏は現在中日文化センター、愛知学院大学等の講師であり、最初に日本は1910、年日韓併合を行い、朝鮮半島を植民地にし、これからは全員日本人として天皇の臣民として生きなさいと言いつ渡された。

当時日本では軍国主義で昭和天皇の為に命を捧げよと教育された時代であった。ここから様々な問題が派生し、戦後日本が謝罪することなく現在でもコリアに対して上から目線で処理してきた。また、今回の集いに朝鮮総連の金沢氏も参加された事、北朝鮮の日本人拉致問題も話された。みな学校教育で教えられてなくショックを受けた人もいた。質疑の中でぜひコリア問

題を続けてやってほしいと多くの要望があり、感想文は5割以上の人から提出されるなど、有意義な集いであった。(小玉新吉)

「革新・守山の会」

第16回総会開く

革新・守山の会



11/9 守山・革新の会 総会

愛知県内の野党共闘の動きも報告されました。「野党連合政府」を創ることを目標に、地域から野党共闘と革新懇運動の発展を訴えました。参加者は熱心に聞いていました。

「みんな(本音?)で語ろう 野党共闘の現在・未来・展望」と題して集いを開催しました。

岩中美保子県革新懇事務室次長の話をきき、みんなで論議を行いました。

「革新・守山の会」は11月9日(土)、守山生涯学習センターで第16回総会を開きました。

記念講演は、革新・愛知の会の事務室長村上俊雄さんで「アベ改憲阻止の展望」のテーマで話されました。アベ政権の7年間のひどさ、改憲への執念など説明し、

その後の総会では、民主商工会の安藤洋一さんが開会のあいさつをし、吉村と堀氏が事務局と会計の報告を行いました。その後、神戸の全国交流会に参加した三浦勤さんがその報告を行い、討論では大島良満さんが松河戸産廃焼却場の再稼働問題、博松順子さんが敬老パスの私鉄利用拡大と課題、城下英一さんが最賃問題と守山区でのケアユニオン結成など発言しました。

参加者は37名でした。総会準備の中で3名の会員と2名の全国ニュース読者が増えました。(吉村 譲)

参加者からは、前回の衆院選での地域での現状、13項目の共通政策の発展から地域での運動を大いに進めていこうと話し合われました。

つなぐ会@あいちに参加をしている人からは、革新懇の人も積極的に参加してほしいなどの要望もいただき、野党への働きかけも行つていこうなどと話し合われました。

「みんな(本音?)で語ろう 野党共闘の現在・未来・展望」

知多革新懇

知多革新懇は11月9日、

